

# 更生保護 あおもり

**【第89号】**

発行日 令和2年5月  
 発行者 更生保護法人 青森県更生保護協会  
 青森県保護司会連合会  
 青森市長島1-3-25  
 電話 017 (776) 6419



## 着任のごあいさつ

青森保護観察所

所長 木村 敏章

令和2年春の人事異動により、札幌保護観察所から転任してまいりました。

初めて北海道を離れ青森保護観察所に勤務させていただき、青森県の更生保護関係者の皆様とご一緒させていただくことに感謝を申し上げます。微力ながら精一杯努力してまいる所存でございますので、これからも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、長い冬が終わり、桜が咲くこの時季は、とても気持ちがよく、行楽シーズンを迎えた県内各地では、多くのお花見客や観光客などで賑わいを見せるはずだったのでしようが、今年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により不安な日々が続いています。そのため私たちの生活にもいろいろと影響が出ており、私たちの更生保護の活動にも影響が出ています。そして、この感染症の緊急事態宣言の区域が全国となり、この青森県においてもさらなる感染拡大防止対策による協力などが求められました。私たちには、これまで以上に密閉・密集・密接の3つの密を避けて行動すること、また、不要不急の外



## コロナに負けるな! 弘前市土手町に出現!!

新型コロナウイルス予防を啓発するプロジェクト「津軽ガーディアンズ」津軽のクリエイターによって描かれた妖怪、神さま、仏さま…。無償で提供した10人の原画を使っている。

【写真提供 弘南ブロック・弘前地区】

出を控えることなどが求められています。

このことから保護観察所といたしましても、今後も更生保護関係者の皆様が安全で安心して更生保護の活動が行えるようになるまでは、感染防止のための対策に努めてまいります。そのため、本年は“社会を明るくする運動”が第70回目の節目を迎えましたが、7月の強調月間中の街頭啓発、シンポジウム、住民集会等の接触型の広報活動は、原則として中止又は延期とさせていただきます。

しかし、私たちにはこれまで69回もの豊富な経験がありますので、強調月間や今までのスタイルにこだわることなく、みんなで知恵を出し合い、新たな広報活動を工夫して効果的に展開していきたいと考えております。

このような状況ではございますが、まずは更生保護関係者の一人ひとりが協力し合っこの難局を乗り越えていきたいと思っておりますので、皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今なお、感染拡大の予断を許さない状況でするので、くれぐれもご自愛のほどお願い申し上げます。



## 更生保護制度施行70周年記念誌 青森県更生保護 発刊

更生保護制度施行70周年を記念し、青森県更生保護関係団体が記念誌を発行致します。各団体から編集委員が集まりおよそ10ヶ月をかけ編集しています。令和2年6月発刊予定です。詳しくは、各団体までお問い合わせください。

## 【特別寄稿】

## 更生保護活動や如何に



青森県保護司会連合会  
会長 天内 修

新型コロナウイルスが、この日本で発生以来2ヶ月以上たち、依然と拡大傾向にあり終息の兆しが見えない状況です。都市部と比べ数こそ少ないものの、県内でも感染拡大が予想されます。各地区保護司会でも役員会や総会、研修等会合は？“社会を明るくする運動”の広報活動は？お悩みのことと思います。国の緊急事態宣言が7都府県から13都道府県の特定警戒、そして緊急事態宣言が全国へとなり、今後どのような事態へと変わるのか分からない状況です。

青森県保護司会連合会は、三密（密集、密接、密閉）を避け、正副会長会及び監査会は開催とし、正副会長会の了承のもと理事会は書面決議とさせていただきます。各地区保護司会においても、主要な会合は開催しなければならないかも知れませんが、できるだけ三密を避け、電話、メール、文書送達（表決を要するものは書面決議で）をご検討いただき、多人数での会合は避けるようお願いいたします。

特に気がかりなのは、例年、強調月間の7月に開催している“社会を明るくする運動”だと思えます。行政や市民と一緒に開催している、小中学校の生徒向け又は生徒と一緒に開催している、地域の祭りや市民フェアに合わせ開催している地区保護司会等々、いずれも密集密接は避けられません。行政や市民との開催、祭りやフェアは中止となりましょう。学校は長期休暇分を学業に1時間でも割きたいところでしょう。しからば如何に、例えば、三密を避けていただくとして、社明運動ののぼり設置。町会回覧板を活用して更生保護や社明運動のチラシ等回覧。

“社会を明るくする運動”は、年間を通しての運動であるということをご再認識いただき、新型コロナウイルス感染症や各地域の状況に応じ、適時の活動を。今年は、一人ひとりの知恵を集約し、今までの社明運動を見直す良い機会かもしれません。

まずは、保護司の皆様が、ご家族が健康であることが大事です。ご自愛を。

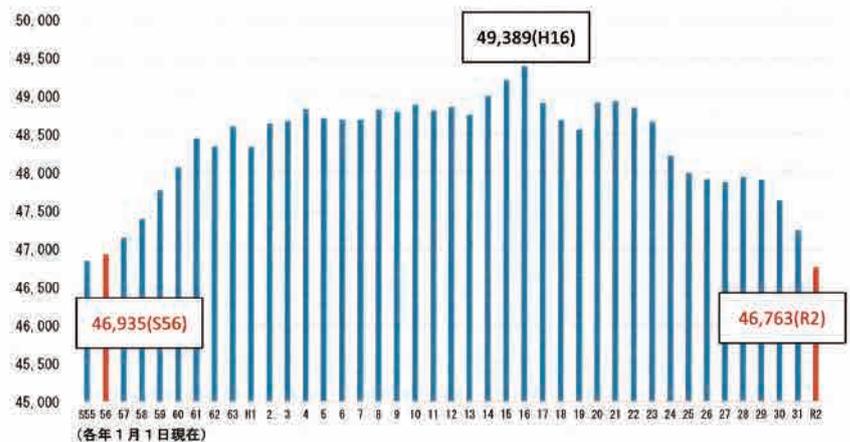
## 保護司の適任者確保のための緊急行動宣言

全国保護司連盟・法務省保護局

保護司数は、令和2年4万6,763人となり約40年ぶりの低い水準です。また、70歳以上の保護司数が全体の35%を占め、今後10年間で5割近い保護司が退任時期を迎えるとされています。

保護司は、保護観察対象者の改善更生を支えるのみならず、犯罪や非行を生まない地域づくりに大きく貢献しており、安全・安心な社会構築のため、必要不可欠な存在です。しかし、保護司数の急激な減少によりその持続可能性が危機に瀕しているため、令和元年度の緊急行動宣言に基づき、全国の保護司会連合会に対策本部を設置することとなりました。

保護司数の推移





# 〈ブロック便り〉



## 〈弘南ブロック〉

(弘前地区からの報告)



### 初めての「ユニカール」体験

1月31日(金)、弘前市の岩木B&G海洋センターにて、弘前地区保護司会自主研修が行われました。参加者は地区保護司会会員10名、会員の安彦恵美子さんが指導員となり、ユニカールを体験しました。ユニカールは、氷上のチェスといわれ冬季五輪の競技でもあるカーリングを、室内で手軽にできるように工夫されたものです。体育館に特製のシートを敷いて、その上を合成樹脂製のストーンを滑らせて、カーリング同様サークル内に残ったストーンの数を引きさすものです。当日参加者はほぼ初心者でしたが、安彦さんの丁寧な指導の下、さっそく三人一組が一チームとなり、試合に臨みました。思うようには止まってくれないストーンに悪戦苦闘しながらも、それぞれが個性と力を発揮して白熱した試合の連続となりました。今回の経験を活かして、地域学校等との連携活動でユニカールを実施したいと思っています。

## 〈県西ブロック〉

(五所川原地区・つがる地区・鱒ヶ沢地区)



### 活動の喜びと役割の大切さを痛感

県西ブロック特別研修が令和元年10月18日五所川原市民学習情報センターに於いて開催されました。五所川原地区が担当で、保護司による事例発表も最後の回となります。五所川原市長、天内県保連会長のご挨拶の後、保護司60名がそれぞれ3分科会に分かれての研修となります。第1分科会は、五所川原地区秋田保護司の「同時期に3人の対象者を担当して」、第2分科会は、つがる地区對馬保護司の「男女関係と金銭問題の事件へと発展した対象者を担当して」、第3分科会は、鱒ヶ沢地区安田保護司の「保護司活動を通して」との内容で話題提供がなされ、熱心に話し合いが行われました。最後の全体会では各分科会の記録者より報告がなされ、天内県保連会長より日頃の保護司活動に労いの言葉を頂き大変有意義な研修となりました。

## 〈県央ブロック〉

(青森地区・野辺地地区・むつ下北地区)



### 少年鑑別所とチャターの音色

令和元年度は野辺地地区が担当。10月11日(金)六ヶ所村「尾駈コミュニティーセンター」において、青森少年鑑別所統括専門官の永井浩明氏と日本チャター協会会長・チャター奏者の内藤敏子氏をお招きして研修会を開催した。永井氏の講話から、審判前の少年の健全育成を支援する大事な機関である少年鑑別所の果たす役割について認識を深めることができた。内藤氏の公演では、曲の合間に語られたお話にも惹きつけられた。日本で演奏してきたバイオリン、スイス留学時代出会ったチャター…その音色に魅了されたこと、物を大事にする国民性に驚いたこと、海がなく山に囲まれている環境・生活に起因するのではと考えたという。曲や歌詞にまつわる様々なお話等々初めて知ることが多かった。穏やかな優しい話し方は、奏でるチャターの音色と同様とても心地よく、癒されたひとときだった。

## 〈県南ブロック〉

(八戸地区からの報告)



### 保護司の安定的確保の方策に向けた取り組み

1月28日、八戸プラザホテルにおいて、第2回自主研修会・新年会が開催されました。自主研修会では、「令和元年度東北管内地方別保護司代表者協議会報告」との題で、上野吉春保護司会副会長による報告が行われました。協議会は令和元年12月10日、11日仙台で開催されたもので、第二分科会の「保護司の安定的確保の方策に向けた取り組みについて」でした。保護司の現員は近年減少傾向にあり、東北管内においても保護司定数4,495人に対し、4,193人(平成31年4月現在、充足率92.1%)。今年度に入り、「保護司の安定的確保の関する基本指針(改訂版)」が示され、「10のアクションプラン」が策定。どこの保護司会でも適任者の発掘には苦慮しているようです。引き続き、新年会が村松大栄保護司会副会長の乾杯の音頭により始まりました。

おめでとうございます (敬称略)

◆令和元年【秋の叙勲・褒章】

【瑞宝双光章】

(南 黒) 小 野 智 行

【藍綬褒章】

(五所川原) 村 元 範 子

令和元年度被表彰者

法務大臣表彰【保護司】

(青 森) 石 田 次 郎 (青 森) 齊 藤 光 司
(青 森) 千 島 昇 昇 (弘 前) 長 見 恒 男
(弘 前) 久 保 節 子 (八 戸) 古 松 井 幸 吉
(八 戸) 北 向 和 加 子 (八 戸) 松 井 幸 吉
(南 黒) 鳴 海 勝 文 (河 南) 今 井 俊 彦
(五所川原) 福 士 忍 顯 (五所川原) 福 士 和 弘
(つがる) 尾 野 滋 (つがる) 平 川 蓉 子
(鯉ヶ沢) 清 野 た 子 (上十三) 大 山 俊 子
(上十三) 小 林 千 恵 (野辺地) 鳥 谷 部 義 道 (むつ下北) 佐 藤 幹 雄

法務大臣感謝状【寄附者】

(株式会社三和堂 代表取締役社長) 中村 勝弘
(株式会社青森ブロードバンドコミュニケーションズ 代表取締役社長) 珍田 眞

法務大臣感謝状【民間篤志家】

(青森地区BBS会) 宮 崎 秀 一
(青森市) 青い森鉄道株式会社

更生保護法人 全国保護司連盟理事長表彰【保護司】

(青 森) 石 田 孝 信 (青 森) 川 島 芳 正
(青 森) 塩 原 誓 子 (弘 前) 倉 光 稲 子
(弘 前) 鈴 木 登 登 (弘 前) 三 浦 一 雄
(八 戸) 村 松 大 栄 (八 戸) 速 水 悦 子
(南 黒) 齋 藤 東 東 (河 南) 今 井 幸 子
(河 南) 菊 池 つ 子 (五所川原) 千 葉 幸 弘
(五所川原) 菊 池 愛 子 (むつ下北) 佐 藤 木 成
(野辺地) 飯 田 弘 志 (むつ下北) 松 藤 成 子

更生保護法人 全国保護司連盟理事長表彰【家族功労】

(青 森) 天 内 みどり (野辺地) 木 明 静 江

更生保護法人 全国保護司連盟理事長表彰

(青森県保護司会連合会主事) 鬼 柳 久美子

更生保護法人 全国更生保護法人連盟理事長表彰

(更生保護法人青森県更生保護協会理事) 石 田 憲 久

東北地方更生保護委員会委員長表彰【保護司】

(青 森) 成 田 正 人 (青 森) 野 澤 絹 枝
(青 森) 寺 島 孝 俊 (青 森) 鎌 田 等
(弘 前) 白 澤 雪 雅 (八 戸) 赤 坂 きよみ
(八 戸) 新 井 山 雅 行 (八 戸) 橋 本 マキ子
(八 戸) 吉 岡 實 行 (八 戸) 上 道 二 三 男
(八 戸) 中 村 行 伸 (八 戸) 笹 田 公 烈
(八 戸) 宇 藤 毅 平 (八 戸) 藤 館 晋 哉
(八 戸) 大 久 保 淳 子 (河 南) 工 藤 重 幸
(五所川原) 米 澤 いく 子 (五所川原) 安 藤 俊 喜
(鯉ヶ沢) 奈 良 正 樹 (鯉ヶ沢) 尾 崎 由 紀 子
(上十三) 立 崎 享 一 (上十三) 伊 藤 英 親
(上十三) 岡 田 雄 道 (むつ下北) 杉 山 秋 子
(むつ下北) 石 倉 司

東北地方更生保護委員会委員長表彰【認可事業者等役職員】

(更生保護法人あすなる理事) 長谷川 清

東北地方更生保護委員会委員長感謝状【寄附者】

(更生保護法人あすなる理事) 堀 越 敏 雄

東北地方更生保護委員会委員長感謝状【民間協力者】

(青森大学) 船 木 昭 夫

東北地方更生保護委員会委員長感謝状【社会貢献活動協力者】

(青森市) 細 井 修

東北地方保護司連盟会長表彰【保護司】

(青 森) 小 林 政 英 (青 森) 木 村 眞 次
(青 森) 中 藤 悦 雄 (弘 前) 弘 前 長 内 恵 美
(弘 前) 佐 藤 正 善 (弘 前) 弘 前 齊 今 藤 井 孝 時
(八 戸) 小 橋 てる 子 (南 黒) 南 黒 今 丸 山 孝 恵 美
(河 南) 加 藤 たか 子 (河 南) 河 南 丸 山 丸 山 恵 二
(五所川原) 古 川 芳 市 博 研
(五所川原) 関 将 博
(むつ下北) 二本柳 信 行

東北地方保護司連盟会長表彰【家族功労】

(青 森) 佐 藤 久美子 (弘 前) 木 村 雅 子
(八 戸) 奥 山 キミ子 (河 南) 岸 千 夜 子
(五所川原) 新 井 ユキ子

更生保護法人東北地方更生保護施設連盟会長表彰【法人役職員】

(更生保護法人あすなる 評議員) 山 崎 晃 子

青森県知事感謝状【保護司】

(青 森) 石 田 次 郎 (青 森) 川 島 芳 正
(青 森) 山 田 啓 子 (青 森) 川 森 禎 子
(青 森) 佐 藤 俊 政 (弘 前) 高 久 由 里 子
(八 戸) 松 井 吉 男 (八 戸) 中 村 好 伸 純 市
(八 戸) 村 松 大 栄 (八 戸) 中 辻 石 昭 成
(南 黒) 中 田 伸 一 (南 黒) 澤 木 成
(五所川原) 千 葉 幸 子 (むつ下北) 松 木 成

青森保護観察所長表彰【保護司】

(青 森) 古 川 崇 豊 (青 森) 常 田 アキエ
(弘 前) 小 笠 山 幸 子 (弘 前) 稲 村 池 孝 勲
(弘 前) 田 中 幸 長 (弘 前) 相 馬 尚 登 子
(八 戸) 越 後 秀 子 (八 戸) 田 中 尚 たか 子
(八 戸) 北 村 美 恵 子 (八 戸) 大 館 一 法 久 昭
(八 戸) 中 村 政 勝 子 (八 戸) 高 橋 橋 義 彦
(八 戸) 島 脇 通 保 美 (八 戸) 高 橋 橋 義 彦
(八 戸) 三 笠 勝 彦 (八 戸) 清 水 野 博 治
(河 南) 菊 池 つ 子 (五所川原) 中 野 博 之 肇
(五所川原) 古 川 節 子 (五所川原) 對 吉 田 政 志
(鯉ヶ沢) 木 村 武 三 郎 (鯉ヶ沢) 吉 田 平 浦
(上十三) 太 田 勝 男 子 (上十三) 赤 宮 浦 光 定 基
(上十三) 駒 沢 今 子 (むつ下北) 宮 浦 光 定 基

青森保護観察所長感謝状【民間篤志家】

(青森轟立保健大学) 石 田 賢 哉
(日本生命保険相互会社) 佐 藤 玲 恵 子

青森保護観察所長感謝状【BBS会員】

(青森中央学院大学) 住 榮 麗 矢

青森保護観察所長感謝状【協力雇用主】

(青森市) 青森新道路瀝材株式会社
(青森市) 株式会社 ジュイエイエス
(青森市) 株式会社 ポニヨン・エンタープライズ
(青森市) 有限会社 ローズリー資源

青森保護観察所長感謝状【医療観察】

(青森市) 医療法人芙蓉会 自立訓練事業所SUN

青森県保護司会連合会会長表彰【保護司】

(青 森) 高 橋 俊 嗣 (青 森) 德 差 誠 悦
(青 森) 藤 田 貢 貢 (青 森) 田 邊 孝 美 子
(青 森) 銭 谷 忠 雄 (弘 前) 相 馬 裕 子
(弘 前) 松 橋 武 史 (弘 前) 前 田 武 昭
(弘 前) 井 澤 い ね 子 (弘 前) 前 田 恵 美 子
(弘 前) 田 村 康 子 (八 戸) 黒 沢 修

(八戸)	川村	春男	(八戸)	三田	田龍	三勝
(八戸)	秋山	輝博	(八戸)	田中	岡康	博孝
(八戸)	丸岡	教雄	(八戸)	長小	岡野	孝恵
(八戸)	工藤	篤司	(南黒)	成工	野藤	理清
(南黒)	森榎	哲洋	(南黒)	福成	田土	良敬
(河南)	樋坂	子悟	(五所川原)	野東	呂小	重重
(五所川原)	越谷	茂明	(五所川原)	野東	泉越	重重
(上十三)	宮濱	忠隆	(つがる)	野東	泉越	重重
(野辺地)	濱飯		(上十三)	野東	泉越	重重
(野辺地)	葛西		(野辺地)	野東	泉越	重重

青森県保護司会連合会会長表彰【家族功労】

(青森)	中川	リツ子	(弘前)	長見	れこ
(八戸)	才川	智子	(南黒)	山内	徳子
(つがる)	吉田	伸子	(鯉ヶ沢)	堀内	きみ
(上十三)	杉沢	美智子	(野辺地)	飯田	トシエ

青森県保護司会連合会長感謝状【協力雇用主】

(青森市) ヤマト食品株式会社 代表取締役社長 山本浩平

特定非営利活動法人青森県就労支援事業者機構会長表彰【協力雇用主会員】

(青森市) 柿崎 慎一

◎更生保護女性会員

法務大臣感謝状

(黒石) 木村 まゆみ (三沢) 柏崎 美江

日本更生保護女性連盟会長表彰

(青森) 塩原 誓子 (弘前) 野呂 秋江  
(六戸) 鈴木 愛子

東北地方更生保護委員会委員長感謝状

(青森) 山口 正子 (弘前) 吉本 睦子  
(八戸) 名久井 玲子 (三戸) 新井山 美智子  
(大鰐町) 芳賀 雅子 (むつ) 関 歌子

東北地方更生保護女性連盟会長表彰

(青森)	福土	幾子	(青森)	松浦	睦子
(青森)	野澤	絹枝	(弘前)	工藤	フヂエ
(五所川原)	岩谷	信子	(五所川原)	木村	紀子
(八戸)	橋場	てる子	(八戸)	古里	ミヤ子
(黒石)	泉ノ	リ子	(三戸)	加藤	千恵子
(七戸)	工藤	敦子	(十和田)	小館	千二子
(大鰐町)	阿部	秀子	(むつ)	倉内	敏枝
(むつ)	橋本	ハナ子	(おいらせ町)	倉内	敏枝
(中泊町)	吉田	まさ子	(平川)	杉内	あけみ
(野辺地)	楠ま	さ子	(三沢)	月館	充子
(東北町)	乙崎	啓香	(五戸)	佐々木	ひさ子
(板柳)	大屋	和香	(つがる市)	平川	光子
(鶴田)	斎藤	とみ江	(鶴田)	桜井	タキ
(六戸)	杉山	智子	(六戸)	円子	千鶴子

青森保護観察所長感謝状

(青森)	福土	幾子	(青森)	小原	千鶴子
(青森)	須田	智子	(弘前)	宮崎	春子
(五所川原)	福土	節子	(五所川原)	其田	正子
(五所川原)	和島	由美子	(五所川原)	泉谷	初枝子
(八戸)	木下	令子	(八戸)	山鼻	和頂子
(黒石)	木谷	雪子	(三戸)	竹鼻	沢政子
(七戸)	富田	シズエ	(十和田)	大木	村郁子
(大鰐町)	百澤	別子	(むつ)	小三	向浦子
(むつ)	工藤	寿子	(おいらせ町)	小三	向浦子
(中泊町)	伏見	ユキエ	(平川)	野坂	幸子
(平川)	福土	智子	(野辺地)	野原	幸子
(三沢)	佐々木	則子	(東北町)	原泉	スワ子
(五戸)	大久保	な子	(板柳)	田工	精子
(つがる市)	岡田	良子	(鶴田)	田中	悦子
(鶴田)	三下	国貞	(六戸)	藤村	しづゑ
(六戸)	下林	貞子			

青森県更生保護女性連盟会長表彰

(青森)	正田	木村	良子	(青森)	須対	藤馬	一明	子代
(青森)	須田	藤内	トモ子	(弘前)	木垂	村石	玲子	子子
(五所川原)	山内	信子	櫻子	(五所川原)	工藤	石藤	恵美	子子
(五所川原)	伝法	谷誠	信子	(八戸)	佐立	成猪	威美	子子
(八戸)	北谷	城和	子恵	(黒石)	立成	猪大	稲敏	子子
(三戸)	伏見	見し	げ子	(七戸)	成猪	大川	さみ	子子
(十和田)	笠佐	渡向	ミキ子	(大鰐町)	成猪	川木	なよ	子子
(むつ)	北原	向原	くみ子	(むつ)	成猪	山戸	久美	子子
(おいらせ町)	北原	向原	くみ子	(中泊町)	成猪	山戸	久美	子子
(野辺地)	吉田	岡村	久美子	(三沢)	成猪	山戸	久美	子子
(東北町)	田岡	村上	洋み	(東北町)	成猪	山戸	久美	子子
(五戸)	岡村	村上	洋み	(板柳)	成猪	山戸	久美	子子
(つがる市)	村上	村上	洋み	(鶴田)	成猪	山戸	久美	子子
(鶴田)	村上	村上	洋み	(六戸)	成猪	山戸	久美	子子
(六戸)	村上	村上	洋み					

◎BBS会員

日本BBS連盟会長表彰【BBS会員】

(青森) 金澤 拓紀

東北地方BBS連盟会長表彰【BBS会員】

(青森) 目黒 潤一

東北地方更生保護委員会委員長感謝状【BBS会員】

(青森) 相馬 正宗

保護司の異動

○退任保護司 長い間ありがとうございました。

(令和2年2月29日付け)

(青森)	笹武	志享	(青森)	洪川	広志
(青森)	武田	全享	(青森)	津島	淳二
(八戸)	北村	恵美子	(八戸)	北山	良忠
(八戸)	黒田	長太郎	(八戸)	沢藤	俊吉
(五所川原)	馬村	元範子	(五所川原)	日佐	正寛
(つがる)	平川	俊治	(つがる)	新藤	弘人
(上十三)	種市	美佐男	(上十三)	佐藤	又右門
(野辺地)	中岫	達雄	(野辺地)	白石	石幹
(むつ)	高橋	英子	(むつ)	佐藤	藤幹

(令和2年4月30日付け) (むつ) 田村 好子



2月29日付け退任保護司の法務大臣感謝状伝達式  
令和2年2月25日 ラ・プラス青い森にて(青森市)

○新任保護司 今後の御活躍を期待します。

(平成31年3月1日付け)

(青森)	斎藤	俊夫	(青森)	大室	幸司
(青森)	工藤	信一	(青森)	相馬	多一郎
(青森)	伊吹	信一	(青森)	田中	桂由美
(八戸)	七尾	郁子	(五所川原)	和島	千美
(五所川原)	西山	淳子	(五所川原)	千田	緋都
(つがる)	秋田	谷幸	(つがる)	松橋	喜美
(上十三)	林口	建一	(野辺地)	駒井	憲広
(野辺地)	滝口	太	(むつ)	佐々木	泰心
(むつ)	中村	聡			

# 犯罪や非行のない明るい社会の実現 「世界一安全な国，日本」



歓迎の言葉 河南地区保護司会岸修会長



法務大臣受彰者代表謝辞 河南地区保護司会 今井氏



清興 尾崎獅子踊保存会 獅子舞 演目「山踊り」



産直品の販売コーナー



参加者の受付風景

令和元年11月26日、更生保護制度施行70周年記念東北大会が、仙台国際センターにて開催されました。東北六県からおよそ千名の参加者があり、本県からは、94名が参加、講演は、「教育とは・人を愛する・人が

## 更生保護制度施行70周年記念 東北大会(仙台)

青森保護観察所・青森県保護司会連合会等更生保護関係団体、河南地区更生保護司会、平川地区更生保護女性会、大鰐町地区更生保護女性会が主催、青森県、平川市、大鰐町の共催で開催されました。また、令和2年度開催地は、弘前地区保護司会が担当。



令和元年10月7日、天皇后陛下の御親臨を仰ぎ、全国の更生保護関係者が東京都千代田区の東京国際フォーラムに集い、更生保護制度施行70周年記念全国大会が盛大に開催されました。青森県からは、47名参加しました。

## 更生保護制度施行70周年記念 全国大会(東京)



講師の養老孟司先生

変わる」養老孟司先生(解剖学者・東京大学名誉教授)、清興は、加茂綱村太鼓の演奏、式典では、天皇陛下のおことばの朗読、法務大臣表彰などの授与、大会宣言を採択し閉会となった。



講演「いちにちを大事に生きる よく笑う」  
方言研究家・川柳作家 渋谷伯龍氏

## 更生保護制度施行70周年記念 第41回青森県更生保護大会

青森県内外から約600名が参加し、清興は、尾崎獅子踊保存会の獅子踊り、方言研究家・渋谷伯龍氏による講演、その後の式典では、青森県保護司会連合会天内会長が式辞を、顕彰では、法務大臣表彰20名、その他各代表受彰者に授与され、大会宣言文を採択、万歳三唱で大会を終了しました。

# 第69回“社会を明るくする運動”作文コンテスト表彰式

主催 社会を明るくする運動 青森県推進委員会

期日／令和2年1月9日(木) 会場／県観光物産館アスパム(青森市)にて

第69回“社会を明るくする運動”作文コンテストの表彰式が行われ、県健康福祉部・楠美次長(知事代理)のほか、更生保護関係団体の代表が出席されました。

全日本中学校長会会長賞には、むつ市立田名部中学校3年・木村朱音さん、りんご賞(社会を明るくする運動青森県推進委員長・青森県知事賞)には、弘前市立大成小学校4年・小堀和華さんが選ばれました。

作文コンテストは平成5年(1993)から始まり

今回で27回目となり、今回は全国から344,797点、(小学生151,753点、中学生193,044点)の応募がありました。また県内では小・中学校合わせて393点の応募がありました。

青森県更生保護協会では、入賞作品集「ひまわり」を作成し、応募校や保護司会を始めとした関係団体に配付しています。



更生保護関係団体の代表と受表彰者

## 令和2年 第70回 社会を明るくする運動ポスター



### 「広がり、つながる未来の輪。」

令和元年、更生保護制度が施行されて70周年を迎えましたが、同年10月に開催された記念全国大会で宣言された、「広がり、つながる更生保護」をコンセプトとし、第70回という記念すべき節目に当たる本運動が、より一層地域に広がり、大きな国民運動として未来につながっていくようにという願いを込めたキャッチコピーとなっています。

また、「Hand in hand」には、「手に手をとって、協力して」という意味があり、国、地方公共団体、民間が垣根を越えて、ネットワークを広げ、犯罪や非行を防止し、立ち直ろうとする人を再び地域の輪に迎え入れ、明るい社会を築いていこうということを表しています。

法務省のホームページ [社明](#) [検索](#)

# 次の方々から浄財が寄せられました。厚く御礼申し上げます。(敬称略)

〈本号より個人情報の観点から浄財の金額を表さないことといたしました。ご了承ください。〉

## (更)青森県更生保護協会 寄附者御芳名

〈平成31年4月1日～令和2年3月31日〉

遠間善弘	種市美佐男
天内修	黒瀧信行
協同組合タッケン	日専連青森女性部会
野辺地地区保護司会	つがる地区保護司会
河南地区保護司会	むつ下北地区保護司会
上十三地区保護司会	鱈ヶ沢地区保護司会
南黒地区保護司会	弘前地区保護司会
青森地区保護司会	五所川原地区保護司会

## (更)あすなろ 寄附者御芳名

〈令和元年10月1日～令和2年4月30日〉

吉田絹恵	小野知行
長谷川清	黒瀧信行
石田道夫	加藤彰
春嶺俳句会	ドラゴンキューブ株式会社
青森地区更生保護女性会	青森地区保護司会
八戸地区保護司会	
特定非営利活動法人青森県就労支援事業者機構	

## (更)青森県更生保護協会 会員御芳名

〈平成31年4月1日～令和2年3月31日〉

【普通会员】 青森県内保護司 563名  
 【賛助会員】 株式会社アケア  
 株式会社アクション

## 随時ご寄附を承っております

ホームページをご覧ください。  
http://www.ao-kousei.com

青森 更生	検索
-------	----

お問い合わせ

更生保護法人 青森県更生保護協会 TEL 017-776-6419

更生保護施設 プラザあすなろ TEL 017-734-6211

### 令和2年度 青森保護観察所 春の人事異動 (令和2年4月1日付け)

【定年退職】 統括保護観察官 加藤 力 (令和2年3月31日付け)

#### 【転出】

前官職	氏名	新官職
所長	本平利幸	旭川保護観察所長
主任保護観察官	高橋毅	秋田保護観察所統括保護観察官
保護観察官	佐藤文彦	福島保護観察所いわき駐在官事務所保護観察官
保護観察官	佐藤翔太	盛岡保護観察所保護観察官

#### 【内部異動】

主任保護観察官(企画調整課)	森内潤	主任保護観察官(処遇部門)
保護観察官(処遇部門)	棚橋優芽	保護観察官(企画調整課)
統括保護観察官	加藤力	保護観察官(再任用・処遇部門)

#### 【転入】

札幌保護観察所次長	木村敏章	所長
福島保護観察所主任保護観察官	佐藤省吾	統括保護観察官
秋田保護観察所主任保護観察官	柿崎敦	主任保護観察官(企画調整課)
盛岡保護観察所主任保護観察官	佐々木啓文	主任保護観察官(処遇部門)
福島保護観察所法務事務官	丸岡建	保護観察官(処遇部門)

### 令和2年度(処遇部門)保護観察官担当保護区及び代理官一覧

職名	氏名	担当保護区	代理官
統括保護観察官	佐々木 光 栄	〈地区ケース等所管〉	—
同	佐藤 省 吾	〈地区ケース等所管〉〈更生保護施設等所管〉	—
主任保護観察官	森内 潤	あすなろ等	佐藤
保護観察官	佐々木 啓 文	八戸、鱈ヶ沢	田 上
同	村 上 直 也	青森(3・4・5)、上十三	丸 岡
同	田 上 誠 章	弘前、野辺地、つがる	佐々木(啓)
同	棚 橋 優 芽	五所川原	若 松
同	丸 岡 建	青森(1・2)、南黒	村 上
同	加 藤 力	河南、むつ下北	森 内

## 青森保護観察所 緊急連絡先 (2020年度)

### 大規模災害発生時における 安否確認について(お願い)

大規模災害時等には、連絡網が利用できないことが想定されます。安否確認のためにも、通信連絡が可能になった際に各保護司から所属の保護司会事務局又は保護観察所に御連絡いただくようお願い致します。また関係団体の皆様におかれましてもこれに準じた対応にてお願い致します。